

## 令和7年度 高速交通ネットワーク整備推進特別委員会管外視察の概要

- 1 視察日 令和7年10月8日（水）～10月10日（金）〔2泊3日〕
- 2 視察者 高速交通ネットワーク整備推進特別委員会委員（11名）  
橋口海平（委員長）、松村秀逸（副委員長）、藤川隆夫、池田和貴、  
前田憲秀、中村亮彦、城戸 淳、坂梨剛昭、南部隼平、  
立山大二郎、星野愛斗 ※ 中村・城戸議員は(1)、(2)を除く。
- 3 視察先 (1) JR宮崎空港線(宮崎県宮崎市)  
(2) 神戸空港(兵庫県神戸市)  
(3) 国土交通省中国地方整備局岡山国道事務所(岡山県岡山市)
- 4 視察目的 高速交通ネットワーク整備推進に係る今後の委員会審議の参考とするため、次のとおり、視察を実施しました。
- 5 視察の概要

### (1) JR宮崎空港線(宮崎県宮崎市)

宮崎空港における空港の利用状況や空港の利用促進に向けたパスポート支援・団体補助等に係る取組及び、宮崎空港線の運行状況（航空ダイヤとの連携等）及び利用状況（人員、採算等）、現状における課題や今後の取組について情報収集を行いました。また、現地視察として、宮崎空港線に乗車して空港まで移動し、交通結節状況を確認しました。



## (2) 神戸空港(兵庫県神戸市)

神戸空港の利用促進や振興に向けた取組、サブターミナル整備の契機や経緯及び、現状における課題や今後の取組（ソフト・ハードの両面）について情報収集を行いました。また、現地視察として、空港施設の整備状況及び、ポートライナーとの交通結節状況を確認しました。



## (3) 国土交通省中国地方整備局岡山国道事務所(岡山県岡山市)

岡山都市圏における交通混雑の解消に向けたハード（岡山環状南道路の整備等）及びソフト（交通ビックデータや道路交通システムの高度情報化等）両面の取組について情報収集を行いました。また、現地調査として、施工状況を確認し、整備の考え方などについて情報を収集しました。

